

平成17年度府民労働部の運営目標

事項	青少年の社会的自立を支援し、青少年が夢と希望を持てる地域づくり	中期ビジョン	1-
<p>アクションプラン「青少年の社会的自立支援プラン」～青少年のひきこもりからの自立支援～（仮称）をつくります。</p> <p>< 検討項目例 ></p> <ul style="list-style-type: none"> ・府民理解の促進・対象者の掘り起こし ・ニートの一形態であるひきこもりから自立を図ろうとする若者に対する就業支援 ・NPO等民間支援団体との連携 <p>100家族の参加を目標に、ひきこもり支援事業を行います。</p>			

事項	社会全体で青少年を守り支えるネットワークづくり	中期ビジョン	1-
<p>非行防止対策を積極的に行います。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・地域で青少年を見守る巡視活動の推進（関係機関・防犯ボランティア団体等との協働・連携） ・改正条例等の遵守状況の把握 <p>社会環境浄化や「命の大切さ」等についての啓発を積極的に行います。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・家庭の日(月1回)を中心に街頭啓発を実施 ・京都青少年育成協会を中心に関係機関や団体と連携 ・市町村民会議における地域の取組を支援 ・地域住民による有害環境対策をモデル地域で実施 <p>青少年すこやか支援ネットワークにより、地域や団体と協働した非行からの青少年の立ち直りを支援します。</p>			

事項	NPOとの協働の推進	中期ビジョン	2-
<p>「NPO協働推進アクションプラン」を計画的に行います。（第1ステージ）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・協働のPRを展開し、気運を醸成します。 <ul style="list-style-type: none"> （ ・ポータルサイトの開設 （ ・活動促進フォーラムの開催 など ） ・協働の基盤づくりを行います。 <ul style="list-style-type: none"> （ ・丹後パートナーシップセンター（仮称）の設置 （ ・協働推進会議によるネットワーク構築 （ ・経営基盤の強化の支援 など ） ・新たな協働関係を展開、支援します。 <ul style="list-style-type: none"> （ ・事業協働協定の締結 （ ・業務プロセス改革の中での協働推進 など ） ・協働推進システムの構築を目指します。 <ul style="list-style-type: none"> （ ・協働評価システムの確立 （ ・協働推進員の活用 など ） 			

事項	雇用・就業支援対策の推進（若年者、中高年齢者、女性、障害者等の就業支援）	中期ビジョン	3-
----	--------------------------------------	--------	----

「雇用創出・就業支援計画」の「中間見直し」に基づき、雇用のミスマッチ解消の充実及び緊急雇用対策の着実な推進により、雇用創出目標を達成します。

- ・平成17年度雇用創出目標(当初予算ベース)：約12,600人
- ・若年者就業支援センターの機能強化(就職内定者目標数：1,500人(ジョブ・カフェ[®]職業分を
含む))
 - 〔・センター利用者や就職内定者の増、ニート等へ利用の働きかけ〕
 - 〔・北部センターの開設やe-ラーニングの導入 など〕
- ・中高年離職者の再就職支援対策の強化(セミナー、就職面接会等参加者数：2,000人)
- ・女性の再就職支援対策の実施(チャレンジ相談、チャレンジ支援講座等受講者数：1,000人)
- ・障害者を対象とした就業支援対策の実施(職業訓練、キャリアアップ研修等受講者数：1,000人)
- ・「京都産業活性化プラン」等、他の関連行動計画と連携し、今後成長が見込まれる分野における雇用の拡大

ポスト「雇用創出・就業支援計画」をつくります。

《見直しの考え方》

- ・計画期間の見直し（現行計画：4年間）
- ・量的目標から質的目標への転換
 - 〔・若年者の人材育成、不安定就労への対策等による常用雇用の創出〕
 - 〔・団塊の世代の大量離職に伴う人材確保 など〕

事項	女性のパワーを活かした元気な京都づくり	中期ビジョン	3-
----	---------------------	--------	----

アクションプラン「女性発・地域元気力「わくわく」プラン～女性のパワーを活かした元気な京都づくり」(仮称)をつくります。

< 検討項目例 >

- ・地域における自主的取組の促進、情報・交流機会の提供
- ・相談・支援体制の充実
- ・起業・NPO創業に係る人材の育成・支援

女性のチャレンジ支援を行います。

- ・女性チャレンジオフィスの開設（6社）
- ・女性チャレンジ相談の拡充（北部地域で年12回巡回相談を実施）
- ・女性の再就職支援対策の実施（チャレンジ相談、チャレンジ支援講座等の受講者数1,000人）

審議会等における女性委員の割合を1/3にします。

事項	京都の伝統や文化を活かした新たな活力の創出	中期ビジョン	4-
<p>産業活性化や地域振興など、文化力による京都の活性化を図るための条例をつくります。</p> <p>文化による新たなマーケットを創出します。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・文化による起業コンペティションの18年度実施に向けた具体的準備と開催に向けた推進母体（文化ベンチャーネットワーク（CVN））の立ち上げ <p>地域文化を活性化するため、「京都らしい」国民文化祭の誘致活動等を行います。</p>			

事項	「ほんまもん」の京都文化の次世代への継承と新しい文化創造	中期ビジョン	4-
<p>次世代へ質の高い舞台芸術の鑑賞機会と現場での体験機会を提供します。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・対象 小学生から高校生まで ・目標参加人数 1,000人 			

事項	犯罪のない安心・安全なまちづくりの推進	中期ビジョン	5- 5-
<p>安心・安全なまちづくり推進本部の機能を強化します。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・地域社会の防犯を府民運動に高める推進体制となるよう強化 <p>犯罪のない安心・安全なまちづくり計画等をつくります。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・犯罪のない安心・安全なまちづくり、犯罪被害者等支援計画策定（計画期間：5年） ・アクションプラン策定（18年度事業実施方針） <p>子どもの安心・安全を守る総合的対策を行います。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・こども110番のいえの設置目標：30,000件（15,000件） ・防犯・防災情報メール登録目標：10,000件（ - ） <p>セーフコミュニティについて研究し、取組を進めます。</p>			

事項	一人ひとりの尊厳と人権、個性を尊重し、社会的に弱い立場にある人々の目線に立った府政の推進（「新京都府人権教育・啓発推進計画」に基づく施策の推進）	中期ビジョン	5-
<p>「推進計画」に基づく施策の点検及び効果的な推進を図るための第三者評価を行います。</p> <p>京都人権啓発フェスティバル、街頭啓発、テレビ・ラジオ番組等の啓発事業を通じた、市町村、関係機関、NPO等との連携を強化します。</p> <p>市町村計画の策定を支援します。</p> <p>人権に関係する相談機関の総合的なネットワークを構築します。 （関係情報の収集・提供、相談員の資質向上のための研修、困難事案への連携対応等）</p>			

事項	府民に親しまれ、利用される施設づくり	中期ビジョン	行政経営
<p>「府民利用施設のあり方検討会」を設置し、府民利用施設について、「府民に親しまれ、利用される施設のあり方」を府民目線に立って議論し、課題解決の具体案をつくります。</p> <p>< 検討対象施設 > 「植物園」・「ゼミナールハウス」</p> <p>< 検討項目 ></p> <ul style="list-style-type: none"> ・施設の役割について ・府民利用の向上策について（達成目標の設定） ・活性化方策について ・業務運営のあり方について ・職員の人材育成について 			